

事務事業名	市スポーツ祭事業	整理番号	14202-000
所管	社会教育課 体育振興スタッフ	内線	5312

事務事業の位置付け

期間	昭和47年度 ~ 平成年度	根拠法令・要綱等	
基本計画における位置付け	基本政策	1-4 余暇の充実と生きがいづくり	関連政策
	政策	1-4-2 スポーツ・レクリエーション活動の促進	

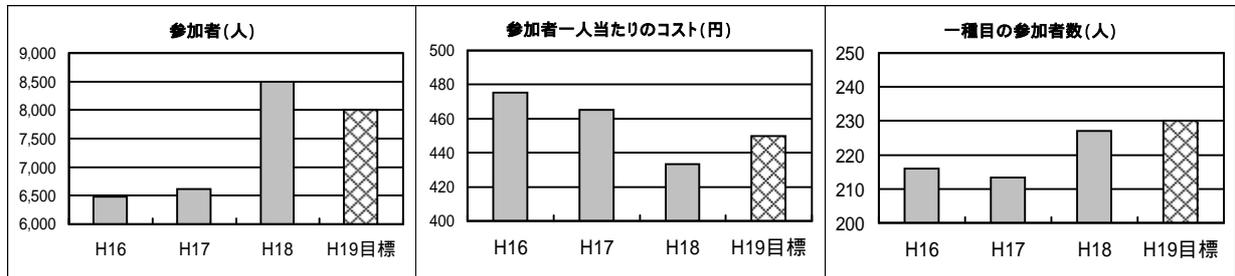
事務事業の内容

目的 (何のために)	御殿場市のスポーツの祭典として、各種大会に広く市民各層の参加を得て、スポーツの普及発展を図り、健康で潤いのある市民生活の実現に寄与する。
対象 (誰・何を)	市民
手段 (どのようなやり方で)	秋季30競技種目、冬季1種目スキー競技を開催。
成果 (どのような状態にしたいか)	市民総出の充実したスポーツの祭典を行うことで、生涯スポーツの普及・振興と健康増進が図られるとともに、市民のスポーツ活性化が図られる。
事務事業の背景・住民の意向	日ごろのスポーツ活動の成果を発揮する機会を与えるため。
見直し改善の経過	

事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)
平成16年度	参加者約6,480人 30種目	
平成17年度	参加者約6,611人 31種目	
平成18年度	参加者約7,038人 31種目	

評価指標



事務事業の評価

観点別・一次評価(担当部署の評価)		コメント	
観点別評価	必要性	秋のスポーツイベントとして定着し、参加者も多く市民の余暇の充実、体力づくりの促進に貢献している。より市民が参加しやすいイベントにするため工夫検討していく。	今後の方向性
	有効性		
	効率性		
一次評価	A		継続
二次評価(行政評価委員会の評価)		コメント	
二次評価	B	市民参加者の増加に努められたい。	継続

改革プラン

平成19年度からの対応	広報掲載時期を早め、多くの市民が参加できるようにした。また15年度からNPOで発行し地区回覧をしている「結果特集号」も引き続き継続した。市HPスポーツ欄の拡充と頻繁な広報活動の実施する。
平成20年度以降の対応	前年度の改善点を生かし、より多くの市民参加得て、さらに事業内容を工夫検討していく。
改革により予想される成果	より多くの市民が参加でき、スポーツを通して、市民の健康増進・体力向上に繋がり、介護保険・国民健康保険の行政コスト低減化に結びつき、健康で明るい御殿場市民が増える。